







3 学 期	Lesson 9 Flying after Her Dreams 【知】仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【思】1900年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えている。 【主】1900年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	【題材内容】 アメリカで黒人女性初のパイロットとなったベシー・コールマンの伝記 【言語材料】 譲歩を表す副詞節, no matter how [where, when] (※要修正反映), 仮定法過去完了, 分詞構文(過去分詞) 【言語の働き】 質問する, 説明する, 理由を述べる	○	○	○	○	【知】仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【思】黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの伝記から、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握している。 【主】黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの伝記から、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握しようとしている。	○	○	○	○	10
	Lesson 10 To Work or Not to Work?: Humans and Robots 【知】過去完了進行形, be+to 不定詞, 未来完了形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【思】各種のロボットやロボットの労働内容の変化について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えている。 【主】各種のロボットやロボットの労働内容の変化について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。	【題材内容】 日本が誇るロボットやロボットの労働などについての論説文 【言語材料】 過去完了進行形, be+to 不定詞, 未来完了形, insist など+that+S+V【動詞の原形】 【言語の働き】 説明する, 発表する, 提案する, 予想する, 意見を述べる, 理由を述べる	○	○	○	○	【知】過去完了進行形, be+to 不定詞, 未来完了形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【思】黒人女性初のパイロットの伝記から、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握している。 【主】黒人女性初のパイロットの伝記から、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握しようとしている。	○	○	○	○	10
	期末考査		○	○	○	○		○	○	○	○	1
											合計	104

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和8年度（3学年用）教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅢ 単位数：4 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 8 組

使用教科書：（Power On English Communication Ⅲ（CⅢ702））

教科：外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。外国語の技能（話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】 場面・目的・状況などに応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝えたりしている。

【学びに向かう力、人間性等】 他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手、書き手に配慮しながら、外国語で聞いた読み手したこと活用して、自分の意見や考えなどを話したり、書いたりして表現しようとしている。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。外国語の技能（話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身につけている。	場面・目的・状況などに応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝えたりしている。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手、書き手に配慮しながら、外国語で聞いた読み手したこと活用して、自分の意見や考えなどを話したり、書いたりして表現しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話	書	読					
Lesson 1 Library of the future 【知識】現在分詞の分詞構文、関係副詞whereを用いた文の形・意味・用法を理解している。 【技能】日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力】聞いた読み手がしたこと活用して伝える技能を身に付けている。 【判断力】聞いた読み手がしたこと活用して伝える技能を身に付けている。 【表現力】聞いた読み手がしたこと活用して伝える技能を身に付けている。 【主体】日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えるようとしている。	【題材内容】日本の最近の図書館とニューヨーク公共図書館についての新聞記事 【言語材料】現在分詞の分詞構文、関係副詞where 【言語の働き】説明する、理由を述べる、紹介する、発表する	○	○	○	○	○	○	○	○	6	
Lesson 2 History Maker Utami Shobai 【知識】現在完了進行形、be動詞+to不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【技能】自分の好きなスポーツ選手について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力】自分の好きなスポーツ選手について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【判断力】自分の好きなスポーツ選手について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【表現力】自分の好きなスポーツ選手について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【主体】自分の好きなスポーツ選手について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えるようとしている。	【題材内容】メジャーリーグの大谷翔平選手の人物伝 【言語材料】現在完了進行形、be動詞+to不定詞 【言語の働き】感謝する、質問する、紹介する、発表する	○	○	○	○	○	○	○	○	7	
Lesson 3 Zoo Dentists: How They Work for Zoo Animals 【知識】比較表現、S+V〔従従〕+O+C〔原形不定詞〕を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【技能】興味のある職業について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力】興味のある職業について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【判断力】興味のある職業について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【表現力】興味のある職業について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【主体】興味のある職業について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えるようとしている。	【題材内容】動物の歯科医の仕事についての科学記事 【言語材料】比較表現、S+V〔従従〕+O+C〔原形不定詞〕 【言語の働き】説明する、依頼する、相づちを打つ、感謝する	○	○	○	○	○	○	○	○	7	
1 学期 中間考査		○	○	○	○		○	○	○	1	
Lesson 4 Nature Photographer in Alaska 【知識】関係代名詞の非制限用法、関係代名詞what、分詞構文を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【技能】写真家の松本紀生さんの半生や作品について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力】自分が選んだ松本紀生さんの写真について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【判断力】自分が選んだ松本紀生さんの写真について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【表現力】自分が選んだ松本紀生さんの写真について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【主体】自分が選んだ松本紀生さんの写真について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えるようとしている。	【題材内容】写真家の松本紀生さんの半生や作品について 【言語材料】関係代名詞の非制限用法、関係代名詞what、分詞構文 【言語の働き】説明する、紹介する、理由を述べる、発表する	○	○	○	○	○	○	○	○	6	
Lesson 5 A Science Award That Makes You Laugh, and Then Think 【知識】S+V+O+C、過去完了進行形、受け身を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【技能】イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力】イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【判断力】イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【表現力】イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【主体】イグ・ノーベル賞を受賞した研究について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えるようとしている。	【題材内容】イグ・ノーベル賞を受賞した研究についてのALTによる学級だより 【言語材料】S+V+O+C、過去完了進行形、受け身 【言語の働き】質問する、紹介する、説明する、意見を述べる、発表する	○	○	○	○	○	○	○	○	7	
Lesson 6 Where Does Halloween Come from? 【知識】「追加」を表すディスコースマーカの意味や働きを理解している。 【技能】日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源と歴史について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【思考力】ハロウィーンの商業主義への批判に対して、情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【判断力】ハロウィーンの商業主義への批判に対して、情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【表現力】ハロウィーンの商業主義への批判に対して、情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。 【主体】ハロウィーンの商業主義への批判に対して、情報や自分の考えなどを論理的に詳しく話したり書いたりして伝えるようとしている。	【題材内容】日本でのハロウィーンの様子やハロウィーンの起源と歴史についての論説文 【言語材料】ディスコースマーカ「追加」 【言語の働き】説明する、意見を述べる、賛成する、反対する、理由を述べる、発表する	○	○	○	○	○	○	○	○	7	
期末考査		○	○	○	○		○	○	○	1	



高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現 I

教科：外国語 科目：論理・表現 I 単位数：2 単位  
 対象学年組：第1学年 1組～8組  
 教科担当者：(1,2組：小川、池田、石崎 (3,4組：石崎、池田、鈴木 (5,6組：鈴木、石崎、小川) (7,8組：池田、鈴木、石崎)  
 使用教科書：( Earthrise English Logic and Expression I )  
 教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。外国語の技能（話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身につけている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 場面・目的・状況などに応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝えあっている。
- 【学びに向かう力、人間性等】 他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手、書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり、書いたりして表現しようとしている。

科目 論理・表現 I の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。外国語の技能（話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身につけている。	場面・目的・状況などに応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝えあっている。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手、書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり、書いたりして表現しようとしている。	

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話	書						
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 ・現在形や現在進行形を正しく用いて表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分や身近な人のことについて話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲的にコミュニケーションを行い、自分のことを伝え、相手の言うことを理解しようとする姿勢がみられる。	自分のことを話す			○	○					4
	B 単元 【知識及び技能】 過去形や過去進行形を正しく用いて表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 休日・週末にしたことについて話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的にコミュニケーションを行い、自分のことを伝え、相手の言うことを理解しようとする姿勢がみられる。	休日・週末にしたことを話す			○	○					4
	定期考査										1
	C 単元 【知識及び技能】 ・未来の表現を正しく用いて表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・予定について話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲的にコミュニケーションを行い、自分のことを伝え、相手の言うことを理解しようとする姿勢がみられる。	予定について話す			○	○					4
	定期考査										1
2 学 期	E 単元 【知識及び技能】 ・義務や確信などを表す助動詞を正しく用いて表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・学校生活について話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲的にコミュニケーションを行い、自分のことを伝え、相手の言うことを理解しようとする姿勢がみられる。	学校生活について話す			○	○					4
	F 単元 【知識及び技能】 ・義務や確信などを表す助動詞を正しく用いて表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日常生活について話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲的にコミュニケーションを行い、自分のことを伝え、相手の言うことを理解しようとする姿勢がみられる。	日常生活について話す			○	○					4
3 学 期	G 単元 【知識及び技能】 ・最上級を正しく用いて表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・社会問題について話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲的にコミュニケーションを行い、自分のことを伝え、相手の言うことを理解しようとする姿勢がみられる。	社会問題について話す			○	○					4
	H 単元 【知識及び技能】 ・仮定法を正しく用いて表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・願い事について話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲的にコミュニケーションを行い、自分のことを伝え、相手の言うことを理解しようとする姿勢がみられる。	願い事について話す			○	○					4
										合計	34







年間指導計画・報告書【様式1】

教科:( 外国語 ) 科目:( 教養英語 ) 対象:(第 3学年 1組～ 8組)

教科の指導目標	文法力および基礎読解力の確認と向上を目指し、さらには英語で自分の考えや意見を表現できる力を養うことを目標とする。
---------	--

	高校入試等の分析結果	分析結果を踏まえて検討した指導内容	指導体制の確立
年度当初	英語力に大きな差がある生徒が多いが、基本となる文法事項や語彙を反復学習することにより、英文の基本構造や文法ルールに習熟させ、継続して学習に取り組む姿勢を身につけていくことが必要と考えられる。中学校までの「英語が苦手」という固定概念を払拭し、英語の授業に少しでも前向きに取り組めるよう授業形態を工夫し、それぞれが学力の進歩を実感できるようにする。	「書く」「音読する」「考えをまとめる」など、すべてをその場その場ではっきりさせて取り組ませることが重要である。単純な事の繰り返しから、基本事項が自然に習得でき、いつの間にか自然に英語が使えるようになっている、というのを実感させたい。英語の学習が簡単で、成果の見えるように、分かりやすい反復授業を心がけていく。	小テストもおり混ぜながら、個別の取組についてフィードバックが得られるよう進度を工夫し、常に次の内容とのつながりを意識させながら一つひとつの課題に取り組ませる。暗記だけに終始するのではなく、自ら内容を理解した上でその先に進んでいくように工夫させる。JETとも協力し、生徒当たりの教員数を確保することで、きめ細かな指導体制を実現する。

	生徒の変容	生徒の学力の定着状況	次年度に向けた指導体制の改善
年度末			